

質 疑

発言者 五 条 陽 子

発 言 の 要 旨
議案第76号 令和7年度高松市一般会計補正予算（第1号）中、屋島地域誘客促進事業
費3,636万円について
(1) 電動モビリティ実証事業630万円
① 実証実験で、どのような車両を何台使用するのか。
② 幅員が2メートルもないような散策路が続き、谷側にガードがないが転落防止策や複数台運用となった場合の安全策について、どのように考えているのか。
③ 霧や天候急変、バッテリー切れ、イノシシや蜂、蛇との遭遇、強盗や痴漢のような事態が発生したときなどに対して、助けを求める手段が近隣にないが、いざという時の救援は。
④ 110番をするための現在地や、目的地までの距離感が分かる標識を増やす考え
⑤ 事故防止策として、環境省が示している登山の安全確保のための注意事項を、周知する考え
(2) 屋島山上賑わい創出事業2,500万円
① 17時の屋島寺閉門以降の夜間には、屋島山上の飲食店・土産物店が閉まっていると思われるが、夜間の経済効果はどのように見込んでいるのか。
② 本事業の投資効果をどう見込んでいるのか。
③ 都市型観光とは違う自然環境のリスクにはどう対応するのか。
④ 道案内や目的地までの坂の有無、距離、及びその到達時間を路面標示や標識、パンフレット等で利用者へ示すなどの配慮、さらに各種障害のある方への配慮が考えられているのか。
(3) 観光客動態調査506万円
調査方法、調査項目及び利用目的と、有用性の評価分析を今後どう生かしていくのか。